

科目名		関連職種連携			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年		必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

チーム医療を行う上で、他の医療職が何を目的として何を行っているのか知ることは必要不可欠であると考え。特にリハビリテーションスタッフとして働く上で、PT・OT・STとの連携は欠かせないものである。関係職種連携では、これらの職種及び鍼灸師との連携を図って患者に対するアプローチを考え、考察する。

〔授業全体の内容の概要〕

PO・PT・OT・ST・鍼灸師などのリハビリテーションに関わる医療職を目指す学生が、グループを作り、患者に対する評価や治療方針などを共に考える。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

他職種(リハビリテーションスタッフ)の役割を理解する。
他学科の学生からの建設的な意見を取り入れ、かつ、自分の意見を明確に伝えることができる。

回数	講義内容
1	オリエンテーション
2	グループワーク①(症例検討)、評価計画書提出
3	モデル実習(アセスメント、評価)
4	グループワーク②(計測データ分析)、実施評価報告 & 追加評価計画書提出
5	モデル実習(追加評価)
6	グループワーク③(追加計測データ分析、症例報告準備)、発表資料作成 & 提出
7	症例報告会
8	症例報告会

【 準備学習・時間外学習 】

グループワーク(症例検討、報告会準備)、チーム医療論Ⅰ・Ⅱの講義資料

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
配布資料		

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

レポート課題+プレゼンテーション